

クロスボーダーM&Aのリスクマネジメントセミナー  
開催のご案内

拝啓 貴社ますますのご隆昌誠に慶賀に存じます。

さて、日本企業が海外進出をするにあたって海外企業のM&Aを行うケースが急増しておりますが、買収に際しては、外国公務員贈収賄、環境問題等、グローバルビジネスにおける所在国や業界に関わるリスクの見極め、評価・管理に注意が必要です。また一方で日本企業が買収した海外子会社の経営に苦勞し売却を選択する事例も増えていますが、残存リスクを少なくして売却するノウハウが浸透しているとはいえません。今般は、日本企業を代理して米国、欧州、アジア各国での海外M&Aについて豊富な経験と実績をお持ちの東京国際法律事務所の森幹晴 代表パートナーを講師としてお招きし、買主・売主サイドの視点から、海外M&Aの様々なリスク要因と対応策について、具体的な事例のケーススタディをもとに解説いただきます。また、AIG損害保険株式会社 経営保険部 シニアアンダーライター 松元 一峰氏、環境保険 シニアアンダーライター 城 智宏 氏から、M&A実施後の残存責任として問題になりやすい経営責任（会社役員賠償責任）と環境賠償責任につき、ご解説をいただくことを予定しております。

M&Aをご担当される経営企画部門、法務部門、財務部門、海外事業部門など関連部門のご担当者には必聴のテーマであり、ぜひご参加頂きたくご案内申し上げます。つきましては、ご参加ご希望の向きは、準備の関係等もありお手数をおかけしますが、6月27日（木）までに申込み頂きたくお願い申し上げます。  
敬具

日時：2019年7月1日（月） 15：00～17：00 （開場 14：30）

場所：日本機械輸出組合 第一会議室 <http://www.ispmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>

議題1 講演：「クロスボーダーM&Aのリスクマネジメントのノウハウ ～ 外国公務員贈収賄、環境問題等のグローバルビジネスのリスク対応と、海外子会社の売却のノウハウ～」(80分)

講師：東京国際法律事務所 代表パートナー 森 幹晴 氏（弁護士、ニューヨーク州弁護士）

1. グローバルビジネスのリスク要因とM&Aでのリスク対応

- ・【事例1】日本企業の事業統合案件で海外リスクをめぐって巨額の紛争が生じた事例
- ・新興国ビジネスと外国公務員贈収賄リスク～買収前の贈収賄について買収者は責任を承継するか？
- ・対応策について（ABC デューデリジェンス、当局へ自主申告すべきか、補償の問題など）

2. 環境汚染問題とM&Aでのリスク対応

- ・【事例2】買収後に買収先の環境汚染問題に起因して多額の損害が生じた事例
- ・海外の土壌汚染対策法と承継者責任、M&A時のリスク対策はあるか？
- ・対応策について（環境デューデリジェンス、補償の問題、環境賠償責任保険の活用など）

3. 海外事業の売却の決断と売却案件のノウハウ

- ・【事例3】買収した海外企業の経営に苦勞し売却を決断した事例
- ・低収益事業対策と事業売却の決断とタイミング～赤字化する前に立て直すべきか、売るべきか
- ・残存リスクを最小化する売却案件のノウハウ（バンダー・デューデリジェンス、nil-recourse型の売却契約と表明補償保険の活用、ランオフ型の役員賠償保険の手配など）

議題2 講演：「M&A実施後の残存責任 ～役員賠償責任、環境賠償責任～」(40分)

講師：AIG損害保険株式会社

経営保険部 シニアアンダーライター 松元 一峰 氏

コーポレート賠償責任保険部 環境保険シニアアンダーライター 城 智宏 氏

※質疑応答は各セッション終了後に行います。

参加ご希望の方は6月27日（木）までに下記のセミナー開催案内からお申込み下さい（先着40名）

<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>

お問合せ先：日本機械輸出組合プラント業務グループ（担当：田平、田中）T:03-3431-9808/ tanaka@jmcti.or.jp

# 日本機械輸出組合

## <講師略歴>

森 幹晴 氏	東京国際法律事務所 代表パートナー（弁護士、ニューヨーク州弁護士）  長島・大野・常松法律事務所（2004年 - 2015年）、Shearman & Sterling LLP ニューヨークオフィス（2011年-2012年）、日比谷中田法律事務所（2016-2018年）を経て、2019年に東京国際法律事務所を開設。 クロスボーダーM&A（日本企業による海外企業の買収）、独禁法、FCPA、CFIUS等のコンプライアンス分野での企業防衛を専門。
松元 一峰 氏	AIG 損害保険株式会社 経営保険部 シニアアンダーライター  1992～2016年、日系大手損害保険会社にて、商品開発や新種保険のアンダーライティング業務に従事。2016年より、D&O 保険等の経営保険引受担当となり現在に至る
城 智宏 氏	AIG 損害保険株式会社 コーポレート賠償保険部 環境保険・企業賠償 シニアアンダーライター  2004年 AIU 保険会社入社 新種保険業務部アンダーライター 2015年より、環境汚染賠償責任保険の引受責任者として、日系企業のお客様の国内外の環境リスクの引受を担当。

参加ご希望の方は6月27日（木）までに下記のセミナー開催案内からお申込み下さい（先着40名）

<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>

お問合せ先：日本機械輸出組合プラント業務グループ（担当：田平、田中）T:03-3431-9808/ tanaka@jmcti.or.jp